

本件の報道解禁につきましては、令和7年12月2日（火）14時以降にお願いいたします。



広島大学



広島大学広報室

〒739-8511 東広島市鏡山1-3-2

TEL: 082-424-3749 FAX: 082-424-6040

E-mail: koho@office.hiroshima-u.ac.jp

NEWS RELEASE

令和7年11月27日

記者説明会（12月2日13時・東広島キャンパス）のご案内

安全を察知し、産業インフラの未来を切り拓くスタートアップが広島大学に誕生

— 振動を高速で可視化、“時間を奪わない計測”のSYNRAが始動 —

【概要】

広島大学大学院先進理工系科学研究科の研究チームは、SYNRA株式会社（シンラ：本社=東京都大田区北千束3丁目20番8号、島崎航平代表取締役社長）を2025年9月に設立しました。同社は、国立研究開発法人科学技術振興機構の「大学発新産業創出基金事業スタートアップ・エコシステム共創プログラム」の支援を受けた「Peace & Science Innovation Ecosystem（後述）」が実施する「GAPファンド支援プログラム」を通じて設立された初のスタートアップ企業です。

このたび、光学と工学を融合して、生産現場の振動を可視化する独自技術を開発しました。今後、国内外のさまざまな製造現場への導入を目指し、振動による設備の故障を抑え、点検や計測といった作業の負担の軽減を図っていきます。

本件について下記のとおり記者説明会を行いますので、ご多忙とは存じますがぜひご出席いただきますようよろしくお願いします。

記

日時：12月2日（火）13:00～14:00

場所：広島大学東広島キャンパス ミライクリエ 多目的スペース
(東広島市鏡山一丁目4番5号)

出席者：SYNRA株式会社 代表取締役社長

島崎航平（広島大学大学院先進理工系科学研究科 准教授）

Peace & Science Innovation Ecosystem プログラム代表

田原栄俊（広島大学副学長（スタートアップエコシステム担当））

以上

■SYNRAについて

世界中の生産現場では、作業員が高熱・有害ガス・高電圧といった危険な環境にさらされている現場がまだあり、突発的な振動や故障による停止で、なかには1分あたり数百万円の損失が発生しているケースもあります。

しかし、そういうトラブルを防ぐ点検や診断の“作業そのもの”も、作業員の負担を増やし、コストアップにつながるという要因にもなっています。

そこで、広島大学先進理工系科学研究科の島崎を中心とした研究チームは、工場やプラント・社会インフラの現場における数百件以上の計測実績をもとに「時間を奪わない計測（Snapshot Condition Monitoring）」を開発しました。

■SYNRAの技術と特長

SYNRAの中核技術は、高速カメラとAIを用いて振動の分布を“その場で”読み解く非接触センシングです。

●特長「見えない振動」を見る化し、突発停止の予兆把握や安全性向上に寄与

- ・高速診断：高速カメラ1台で、振動分布をリアルタイムに可視化します
- ・非接触・高安全性：危険領域に入ることなく診断できます
- ・高い汎用性：ポンプ・プロワー・配管・データセンターなど多様な機器に対応
- ・高い耐久性：各種製造ライン・上下水プラントなど厳しい環境でも作動

■従来技術との違い

従来型では、各機器や構造物に加速度センサーや振動センサーを複数設置し、それぞれ配線・設置・保守が必要です。これには大きなコストと時間、現場作業員の手間が伴います。

一方、SYNRAの技術は「高速カメラによる非接触振動イメージング」で、センサーそのものが不要なうえ、遠隔監視を可能とし、工数・導入コスト・運用負荷を大幅に軽減します。カメラ1台で数百台のセンサーを代替する応用例もあります。

■今後の展開

- ・国内外の製造業・データセンターでのパイロットプロジェクト開始
- ・インド・ハイデラバードに拠点を開設し（T-Works, Japan Business Centre内）さらに東南アジアにも進出予定
- ・プロダクトをJapan Experience Centreに展示、国際的な認知を拡大する
- ・国際展示会（VivaTechなど）への出展を通じ、グローバルに発信
- ・広島・東京・インド・東南アジアを結んだ「グローバル機械診断プラットフォーム」の構築

■SYNRA代表取締役社長 島崎 航平 コメント

「SYNRAは、安全を“後追い”ではなく、“先行指標”として扱います。私たちが現場で見てきたのは、プラントなど過酷な環境の中で待ち続ける作業員の姿と、止まった時間が積み上げる莫大な損失でした。

だからこそ『時間を奪わない計測』を実現したいと強く願っています。

広島から始まった挑戦を、東京やインド、東南アジアへと広げ、5年以内に社会インフラの標準技術として確立します。

そして日本からユニコーンが生まれる環境づくりの一翼を担い、広島と世界の未来に貢献したいと考えています。」

■Peace & Science Innovation Ecosystem (PSI) について

PSI は、豊かな自然環境を抱える中四国地域を中心に、「平和を希求する精神のもと、世界にイノベーションを生み出す」ことをビジョンとし、10 年後には、「世界中からスタートアップや支援者が結集し、平和を希求しながら世界にイノベーションを生み出すグローバルエコシステムの1つとなる」ことを目指しています。

このビジョンを実現するため、GAP ファンド支援プログラムの実施、支援人材の拡充、起業環境の整備、グローバル拠点の構築等を行っていきます。SYNRA は PSI が運営する GAP ファンド支援プログラムで支援を行ったプロジェクトとして、初めて起業に至ったスタートアップです。

なお、PSI の活動は国立研究開発法人科学技術振興機構 「大学発新産業創出基金事業 スタートアップ・エコシステム共創プログラム」による補助を受けて実施しております。

■PSI 代表 田原 栄俊コメント

「SYNRA は、広島大学から生まれた若い研究者たちの情熱と、現場で培われた知見から誕生しました。彼らは単なる技術開発にとどまらず、人と社会を守るために “時間” という普遍的価値に挑んでいます。PSI はこのプロジェクトを高く評価し、GAP ファンド支援プログラムによる支援を行って参りました。中国・四国地方から世界へ羽ばたく SYNRA の活動は、PSI の誇りであり、地域から世界を変える好例になると期待しています。」

■会社概要

- 会社名：SYNRA 株式会社
- 本社所在地：東京都大田区北千束 3 丁目 20 番 8 号
- 研究拠点：東京都及び東広島市
- 設立：2025 年 9 月
- 事業内容：振動高速可視化技術の研究開発・産業インフラ向けソリューション 提供
- Web サイト：<https://synra.ne.jp> (JP)

【お問い合わせ先】

SYNRA株式会社 島崎
Email : info@synra.ne.jp
Tel : 050-1720-1885

発信枚数：A4 版 4 枚（本票含む）

【FAX返信用紙】

FAX: 082-424-6040
広島大学広報室 行

記者説明会（12月2日 13時・東広島キャンパス）のご案内

安全を察知し、産業インフラの未来を切り拓くスタートアップが広島大学に誕生
— 振動を高速で可視化、“時間を奪わない計測”のSYNRAが始動 —

日 時：令和7年12月2日（火）13:00～14:00

場 所：広島大学 ミライクリエ 多目的スペース

出席者：SYNRA 株式会社 代表取締役社長

島崎航平（広島大学大学院先進理工系科学研究科 准教授）

Peace & Science Innovation Ecosystem プログラム代表

田原栄俊（広島大学副学長（スタートアップエコシステム担当））

ご出席

ご欠席

貴 社 名 _____

部 署 名 _____

ご 芳 名 _____ (計 人)

電 話 番 号 _____

誠に恐れ入りますが、上記にご記入頂き、12月1日（月）16:00までにご連絡願います。